

事務事業名		国際化・国際交流推進事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係
	施策	02	交流の振興	内線電話	259
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	4目	国際・都市間交流費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	国際交流が推進される。
現状・課題	国際交流の推進を図っているが、事業がマンネリ化しており、事業内容の検討が必要である。			
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市国際交流推進事業補助金交付要綱		
事務事業概要	各種国際交流事業への支援事務や補助金を交付する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	中野市国際交流推進事業補助金の交付		2回	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		380,000	380,000
補正予算		円				—
合計		円		380,000	380,000	380,000
決算（見込）額 A			円	288,000	380,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円			380,000	
H27は予算額	一般財源	円		288,000	0	380,000
職員数	正規職員	人		0.44	0.44	0.37
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		2,908,840	2,908,840	2,446,070
総事業費 A+B		円		3,196,840	3,288,840	2,826,070
市民1人当たりコスト		円		72	75	65

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
国際交流事業への参加人数	目標	124人	124人	120人
	成果	50人	124人	—
	目標			
	成果			—

成果指標と目標値の設定理由 国際交流等の事業への補助金交付が主な事務概要のため、補助金交付した事業への参加人数等を成果指標とし、前年度の参加人数を目標値として設定

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	事業がマンネリ化しているため、事業内容について検討する。						

